

そこが知りたい在宅医療 認知症になっても住み慣れた家で 安心して暮らすには？ 日進市介護予防講演会

日時

2017年 3月 25日 (土)
13:30~16:00 (開場 13:00)

会場

日進市民会館 1階「小ホール」
日進市折戸町笠寺山6 2-3

入場

無料 事前申込をお願いします。(定員 150名)

お申込

日進市 地域福祉課宛にFAX返信(裏面を利用下さい)、
または、メールにてお申し込み下さい。
(Email : chiikifukushi@city.nisshin.lg.jp)

プログラム

13:30から

ヒューマンドキュメンタリー映画 伊勢 真一 監督作品

上映

「妻の病 -レビー小体型認知症-」 (87分)

*日本語字幕版 上映

一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語。



ライフ イズ ライク ア ドリーム

「まるで夢のようだね…」

認知症の日々を生きる妻に、夫が語りかける。

二人はうなずき合う。

この映画は、認知症のドキュメンタリーというよりも、病を経て絆を深める、ある夫婦の愛の物語である。

伊勢監督の映画『妻の病 -レビー小体型認知症-』
一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との、10年間に及ぶ“いのち”を巡る愛の物語です。

誰の上にも起きる可能性がある認知症という病。

愛する人が認知症になったとき、あるいは自分が認知症になったとき、一体何が大切なのか…。この映画を観たとき、私たちはきっと、それぞれに思いを巡らせるでしょう。



【レビー小体型認知症】アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症とともに、“三大認知症”といわれている。パーキンソン症状と幻視・幻聴体験、そして認知症独特の記憶障害がみられる疾患。「レビー小体」とよばれる異常物質が脳組織に沈着する。症状には波があり、鬱(うつ)症状もみられるため、同居する家族の精神的負担も大きい。

● 休憩「につしん体操」 (10分)

● 「在宅医療介護連携講演」 (30分)

黒川医院 院長 黒川 豊 先生

所属学会・認定医など

- ・千種区認知症地域連携代表世話人
- ・認知症ケアサポート医

FAX送信方向

そこが知りたい在宅医療
認知症になっても住み慣れた家で安心して暮らすには？
日進市介護予防講演会

3月 25日(土) FAX参加申込

送信先

日進市 地域福祉課

FAX 0561-72-4554

申し込み締切

2017年 3月 17日 (定員 150名になり次第終了)

定員に達し、参加できない場合は電話又はFAXにてご連絡致します。

参加ご希望の方は下記の項目をご記入の上、FAXにてお申込ください。

お名前 もしくは ご施設名

(複数記入可)

ご連絡先

(電話番号)

(FAX番号)

参加人数

備考欄

(配慮等のご希望など、ございましたらご記入下さい。)

※ご記入頂きました個人情報は、講演会の受付対応以外には使用いたしません。

問い合わせ先

日進市 地域福祉課 (0561-73-1484) ※月～金曜日の午前9時～午後5時)